

～ 地域で気づき・つなぎ・支える ～ 認知症総合支援事業

若年性認知症支援基礎研修

～ ひとりの当事者が辿った足跡から ～

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症の総称です。若くして発症するため、当事者が家庭や社会の中で重要な役割を担っていることが珍しくありません。そのため、症状の進行に応じた制度や施策を調整することが必要であり、ひとつの相談機関だけで支援を完結させることが難しい場合があります。

本研修では、若年性認知症の医療的な知識について学ぶと同時に、ひとりの当事者の方が若年性認知症と診断を受けてから様々な機関が連携しながらの在宅生活の支援につながり、そして施設利用に至るまでの経過を辿りながら、支援者として若年性認知症の人や家族を支えるためにできることについて一緒に考えていただく機会になればと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時 平成31年1月30日（水）14：00～17：00（13：30～ 受付開始）

場 所 京都府医師会館2階 212、213会議室
〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 ※裏面の【会場地図】をご参照ください

対 象 者 京都市内で若年性認知症の人の支援に携わる皆さま

- ・区役所・支所保健福祉センター健康福祉部 健康長寿推進課 健康長寿推進担当
高齡介護保険担当
障害保健福祉課
生活福祉課
- ・高齡サポート（地域包括支援センター）職員
- ・京都市認知症初期集中支援チーム 事務局チーム員
- ・介護保険事業所（居宅介護支援、通所系サービス、施設・居住系サービス 等）職員
- ・京都市社会福祉協議会 及び 各区社会福祉協議会職員
- ・障害者地域生活支援センター職員
- ・障害福祉サービス事業所（相談支援事業所・就労継続支援B型事業所）
- ・京都市こころの健康増進センター

内 容 1. 講話「若年性認知症の医学的理解」

講師：京都府医師会認知症担当理事 認知症サポート医 西村幸秀先生

2. 講話「若年性認知症の人が辿った経過を振り返って見えること」

講師：河合雅美氏 他

3. 意見交換「まとめに代えて」

進行：京都府医師会認知症担当理事 認知症サポート医 西村幸秀先生（予定）

※講話や話題提供をお聞きになったの感想などをグループで共有いただいた後、講師の皆さまとも意見交換や質疑応答をしていただきます。

参加費 無料

定員 100名 ※ 申込者多数の場合は調整をお願いすることがございます。

申込方法 別紙「参加申込書」にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

申込締切日：平成31年1月25日(金)

問合せ先 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
(担当：認知症地域支援推進員 松宮，平林)

〒604-8101 京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65 京都朝日ビル4階

TEL 746-7734 / FAX 251-1114

主催 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課

【会場地図】

京都府医師会館 〒604-8585 京都市中京区西ノ京東柵尾町6



JR「二条」駅より
東側出口より南へすぐ

地下鉄東西線「二条」駅より
JR連絡通路出口よりJR「二条」駅東側出口経由南へすぐ

※ 会場へは公共交通機関でお越し下さい ※

～ 地域で気づき・つなぎ・支える ～ 認知症総合支援事業

若年性認知症支援基礎研修～ひとりの当事者が辿った足跡から～
(平成31年1月30日実施)

参加申込書

氏 名	ふりがな	ふりがな	
	ふりがな	ふりがな	
所属種別 (いずれかにし点を 入れてください)	☐ 区役所・支所保健福祉センター健康福祉部 健康長寿推進課 健康長寿推進担当 ☐ 区役所・支所保健福祉センター健康福祉部 健康長寿推進課 高齢介護保険担当 ☐ 区役所・支所保健福祉センター健康福祉部 障害保健福祉課 ☐ 区役所・支所保健福祉センター健康福祉部 生活福祉課 ☐ 高齢サポート（地域包括支援センター） ☐ 京都市認知症初期集中支援チーム事務局 ☐ 介護保険事業所 ☐ 京都市社会福祉協議会・各区社会福祉協議会職員 ☐ 障害者地域生活支援センター職員 ☐ 障害福祉サービス事業所 ☐ 京都市こころの健康増進センター ☐ その他（ ）		
区・支所名 又は 機関の名称		TEL	
		FAX	

申込締切

平成31年1月25日

京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課
認知症地域支援推進員 宛

FAX 番号 075-251-1114